

ジャンルから？地域から？キーワードから？モデルルートから？あいちをまるごと体験！！



ジャンル：風景・自然 地域：海部

船頭平開門



木曽川側より開門を望む。



水位を調整する開室に長良川側より入るところ。

特色

水位の異なる木曽川と長良川を行き来する船のために造られた水門。

本文

船頭平開門（せんだうひらこうもん）は、愛知・岐阜・三重の三県の県境付近の福原地先であり、明治の河川改修によって、木曽川と長良川が分流されましたが、当時は水上交通が盛んであり、水位の違う木曽川と長良川を渡るための施設として、明治35年に開門が建設。パナマ運河によく似た構造であることから「小パナマ」と呼ばれる珍しい施設で、国の重要文化財にも指定されています。開門の周辺は、「船頭平河川公園」として整備され、桜の名所として知られているほか、つつじ、あじさい、梅などの四季折々の花が楽しみ、多くの方が訪れています。

見どころ

現在は、往来する船舶の数が減少したため、開門が開閉の様子はまれにしか見られません。桜の名所として有名な船頭平河川公園は、春先の桜が満開の時期が一番の見どころです。

アクセス

東名阪自動車道長島ICより5分、同弥富ICより15分、国道1号線尾張大橋より10分

駐車場の有無

有り（68台）

お問い合わせ

名称：船頭平開門管理所 木曽川文庫

住所：〒496-0946 愛知県愛西市立田町福原

電話：0567-24-6233

FAX：0567-24-5166

ホームページ：https://www.city.aisai.lg.jp/contents_detail.php?co=&frmId=1788



Copyright © 2007, Aichi Prefecture. All right reserved. 各ページに掲載されているイラスト及び記事に關しての無断掲載を禁じます